



志楽小学校だより

舞鶴市立志楽小学校
平成 29 年度学校だより
第 1 号
平成 29 年 4 月 7 日発行



399名でスタート！

暖かな日差しの中、桜の花とともに喜びの春がやってきました。

昨日 4 月 6 日(木)には、多数のご来賓の皆様・保護者の皆様のご臨席を賜り、平成 29 年度の入学式を盛大に挙行いたしました。元気な 73 名の子どもたちが入学して、全校児童 399 名、16 学級でスタートします。

4 月 3 日の離任式・着任式には、休み中にもかかわらず多くの児童が出席してくれました。校歌を歌って先生方をお送りし、お迎えする姿には、「新年度に向かう意欲」が感じられました。元気があり、美しい響きの歌声に 1 年間の成長をととても嬉しく思いました。

さて、子どもたちが戻ってきた校舎は、新しい 1 年生を迎えた喜びと進級した意欲一杯の子どもたちで活気にあふれています。

入学式には、新入生の児童に 3 つ大切にしてほしいことを話しました。

1 つ目は、「大切な命を守ること」です。交通ルールを守るとともに「いかのおすし」の約束を守って、自分の命をしっかりと守ってほしいと思います。

2 つ目は、「気持ちのよいあいさつをすること」です。人とつながり、気持ちを伝える大切なあいさつを身に付けてほしいと思います。「ありがとう」の行き交う心をつなげる温かな学校を目指します。

3 つ目は、「人の話をしっかりと聴くこと」です。よりよく生きるために、また、人や友達を大切にするには、まず、相手の話をしっかりと聴き、考える子を育てたいです。

舞鶴市の育てたい子ども像「ふるさと舞鶴を愛し、夢に向かって将来を切り開く子ども」、本校の教育目標「自ら学び、自分の可能性を切り拓く子の育成」へ向け、地域に温かく見守られていることに感謝をし、善悪の判断をして自らを律する「自律」と夢の実現に向かって力強く生きる「自立」、思いやり、粘り強く心身を鍛える子どもを育てる教育をしっかりと推し進めていきます。

そのためには、ご家庭や地域の方々との結びつきを大切に子どもたちを温かく包み込みながら、地域の皆様とともに歩んでいきたいと思っています。保護者の皆様、地域の皆様には本校の教育推進につきまして、今年度もご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

最後になりましたが、新しく本校に着任いたしました職員も、1 日も早く地域に溶け込み、本校の児童の育成のために努力したいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

校長 村川 広美
教職 員 一 同



日に新たに・・・

「ありがとう」が行き交う学校



修了式の朝、いつものように裏門に立っていますと、ある班の子たちが、新六年生になる班長さんを中心に整列し、「校長先生、一年間お世話になりました。」と声を揃えて、感謝の気持ちを伝えてくれました。私にとって「ありがとう」は魔法の言葉だといつも思っています。本心に心が温かくなり嬉しくなりました。「ありがとう」にありがとう。お家の方に教えていただいたのか、自分たちで考えたのか、新班長さんが呼びかけてくれたのか・・・嬉しいあいさつを最後にいただきました。修了式のお話にぜひそのことも伝えようと思っております。地域の方も「お電話をいただきます。それが、二つの班が『お世話になり、ありがとうございます。』とあいさつをしてくださいました。」といふことでした。さらに嬉しくなり、修了式で、このお話を付け加えました。その後の嬉しい姿です。担任の先生から通知表をいただいで帰る子たちには、「ありがとうございました。」と様々な職員にあいさつする姿が伝染して行きました。まさに、「ありがとう」が行き交う修了式の日でした。素直な志楽っ子！この一年も楽しみ